



2019年12月期 第1四半期決算短信(日本基準)(連結)

2019年5月9日

上場会社名 株式会社 福田組
 コード番号 1899 URL <http://www.fkd.co.jp/>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役管理部長
 四半期報告書提出予定日 2019年5月10日
 配当支払開始予定日
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

上場取引所 東
 (氏名) 荒明 正紀
 (氏名) 山本 武志
 TEL 025-266-9111

(百万円未満切捨て)

1. 2019年12月期第1四半期の連結業績(2019年1月1日～2019年3月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2019年12月期第1四半期	38,913	2.3	1,824	20.6	1,920	22.1	1,182	14.4
2018年12月期第1四半期	38,054	8.4	1,512	15.1	1,572	16.7	1,032	2.5

(注) 包括利益 2019年12月期第1四半期 1,296百万円 (39.0%) 2018年12月期第1四半期 932百万円 (1.9%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
2019年12月期第1四半期	133.74	
2018年12月期第1四半期	116.89	

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2019年12月期第1四半期	141,056	63,550	44.6
2018年12月期	125,832	63,266	49.8

(参考) 自己資本 2019年12月期第1四半期 62,949百万円 2018年12月期 62,674百万円

(注) 「『税効果会計に係る会計基準』の一部改正」(企業会計基準第28号 2018年2月16日)等を当第1四半期連結会計期間の期首から適用しており、前連結会計年度に係る連結財政状態については、当該会計基準を遡って適用した後の数値となっております。

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2018年12月期		0.00		110.00	110.00
2019年12月期					
2019年12月期(予想)		0.00		110.00	110.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2019年12月期の連結業績予想(2019年1月1日～2019年12月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	179,000	2.9	7,400	8.1	7,600	9.6	5,000	11.4	565.67

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 社 (社名) 、 除外 社 (社名)
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
以外の会計方針の変更 : 無
会計上の見積りの変更 : 無
修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	2019年12月期1Q	8,988,111 株	2018年12月期	8,988,111 株
期末自己株式数	2019年12月期1Q	149,117 株	2018年12月期	149,905 株
期中平均株式数(四半期累計)	2019年12月期1Q	8,838,550 株	2018年12月期1Q	8,835,805 株

当社は「株式給付信託(J-ESOP)」制度及び「役員株式給付信託(BBT)」制度を導入しております。期末自己株式数には、「資産管理サービス信託銀行株式会社(信託E口)」が保有する当社株式が含まれております(2019年12月期1Q59,700株、2018年12月期60,500株)。また、「資産管理サービス信託銀行株式会社(信託E口)」が保有する当社株式を、期中平均自己株式数の計算において控除する自己株式に含めております(2019年12月期1Q60,150株、2018年12月期1Q37,225株)。

四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記述されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項につきましては、添付資料2ページ「連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

(参考) 2019年12月期の個別業績予想 (2019年1月1日～2019年12月31日)

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		一株当たり 当期純利益
通期	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
	119,000	7.8	5,600	△7.2	6,000	△7.3	4,100	△8.2	463.85

(注) 2019年2月13日公表時と、変更はありません。

なお、第2四半期(累計)期間の業績予想は作成していません。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
四半期連結損益計算書	
第1四半期連結累計期間	5
四半期連結包括利益計算書	
第1四半期連結累計期間	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	6
(継続企業の前提に関する注記)	6
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	6
(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)	6
(追加情報)	6
(セグメント情報等)	7
(重要な後発事象)	8
3. [参考] 四半期個別財務諸表	9
4. 補足情報	12

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間における経営成績につきましては、売上高は建設事業の前期繰越高および当期受注高が前年を上回っていることから、前年同四半期と比べて2.3%増の389億円余となりました。

利益面におきましては、売上高および粗利益率の上昇に伴い、売上総利益は前年同四半期と比べて8.5%増の41億円余となり、一般管理費が前年同四半期とほぼ変わらなかったことから営業利益は前年同四半期と比べて20.6%増加の18億円余となりました。しかし、法人税等などの税金費用が増加したことにより、親会社株主に帰属する四半期純利益は前年同四半期比14.4%増の11億円余となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第1四半期連結会計期間末の財政状態につきまして、資産については、売上債権の回収が順調に進んだことや、回収資金を月次の下請負代金等の支払に備えたことから、現金預金が大幅に増加したため、前連結会計年度末に比べ総資産は152億円余増加し、1,410億円余となりました。

負債については、手持工事量の増加により、支払手形・工事未払金等の水準が高まったことや、未成工事受入金等が増加したことなどにより、前連結会計年度末に比べて149億円余増加し、775億円余となりました。

また、純資産については、前期分の配当支払が生じたものの、親会社株主に帰属する四半期純利益を計上したことにより利益剰余金が増加したため、前連結会計年度末に比べて2億円余の増加で635億円余となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

当第1四半期時点において、売上高が前年同四半期と比べて上回っているものの、連結業績予想に対する進捗率は低位となっております。

しかし、手持工事量は前期末、並びに前年同期を上回っており、今後の工事進捗率や受注判断を精査すると、公表しております業績予想数値は想定範囲内で推移しております。引き続き、工事の受注判断や今後予想等につきましては、今まで以上に計画的かつ慎重に対応する所存であります。

従いまして、現段階では、通期業績見通しの変更は必要ないものと判断しております。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位:百万円)

	前連結会計年度 (2018年12月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2019年3月31日)
資産の部		
流動資産		
現金預金	22,861	33,188
受取手形・完成工事未収入金等	60,319	62,734
有価証券	106	116
販売用不動産	603	1,204
未成工事支出金	1,702	1,834
不動産事業支出金	304	480
その他のたな卸資産	439	442
未収入金	4,007	4,988
その他	350	517
貸倒引当金	△19	△27
流動資産合計	90,675	105,481
固定資産		
有形固定資産		
建物・構築物	22,913	23,018
機械、運搬具及び工具器具備品	13,739	13,788
土地	15,058	15,253
その他	653	708
減価償却累計額	△25,961	△26,124
有形固定資産合計	26,402	26,644
無形固定資産		
のれん	296	246
その他	586	575
無形固定資産合計	882	822
投資その他の資産		
投資有価証券	5,002	5,079
長期貸付金	610	605
退職給付に係る資産	895	924
繰延税金資産	739	875
その他	906	905
貸倒引当金	△283	△283
投資その他の資産合計	7,871	8,107
固定資産合計	35,157	35,574
資産合計	125,832	141,056

(単位:百万円)

	前連結会計年度 (2018年12月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2019年3月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形・工事未払金等	41,964	47,414
短期借入金	1,825	6,060
未払法人税等	1,535	837
未成工事受入金等	4,173	8,722
引当金	316	1,293
その他	4,249	4,512
流動負債合計	54,064	68,841
固定負債		
長期借入金	1,820	1,952
繰延税金負債	47	38
再評価に係る繰延税金負債	894	894
引当金	413	422
退職給付に係る負債	2,790	2,766
その他	2,534	2,590
固定負債合計	8,501	8,664
負債合計	62,565	77,505
純資産の部		
株主資本		
資本金	5,158	5,158
資本剰余金	6,165	6,165
利益剰余金	51,535	51,738
自己株式	△761	△756
株主資本合計	62,098	62,306
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	792	851
土地再評価差額金	9	9
退職給付に係る調整累計額	△225	△217
その他の包括利益累計額合計	576	643
非支配株主持分	591	601
純資産合計	63,266	63,550
負債純資産合計	125,832	141,056

（2）四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

（四半期連結損益計算書）

（第1四半期連結累計期間）

（単位：百万円）

	前第1四半期連結累計期間 （自 2018年1月1日 至 2018年3月31日）	当第1四半期連結累計期間 （自 2019年1月1日 至 2019年3月31日）
売上高		
完成工事高	34,445	35,287
不動産事業売上高	699	515
その他の事業売上高	2,909	3,110
売上高合計	38,054	38,913
売上原価		
完成工事原価	30,906	31,864
不動産事業売上原価	545	374
その他の事業売上原価	2,768	2,517
売上原価合計	34,221	34,756
売上総利益		
完成工事総利益	3,538	3,423
不動産事業総利益	153	141
その他の事業総利益	140	593
売上総利益合計	3,832	4,157
販売費及び一般管理費	2,319	2,332
営業利益	1,512	1,824
営業外収益		
受取利息	3	4
受取配当金	44	54
その他	60	59
営業外収益合計	108	118
営業外費用		
支払利息	8	13
貸倒引当金繰入額	19	—
シンジケートローン手数料	6	5
前払金保証料	3	3
その他	10	1
営業外費用合計	48	22
経常利益	1,572	1,920
特別利益		
固定資産売却益	0	49
投資有価証券売却益	20	0
保証金数引収入	17	—
特別利益合計	38	49
特別損失		
固定資産除却損	19	6
投資有価証券評価損	1	0
固定資産圧縮損	1	2
その他	0	—
特別損失合計	22	8
税金等調整前四半期純利益	1,588	1,961
法人税、住民税及び事業税	824	900
法人税等調整額	△292	△168
法人税等合計	531	732
四半期純利益	1,057	1,229
非支配株主に帰属する四半期純利益	24	47
親会社株主に帰属する四半期純利益	1,032	1,182

(四半期連結包括利益計算書)

(第1四半期連結累計期間)

(単位:百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2018年1月1日 至 2018年3月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2019年1月1日 至 2019年3月31日)
四半期純利益	1,057	1,229
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△151	59
退職給付に係る調整額	26	7
持分法適用会社に対する持分相当額	0	△0
その他の包括利益合計	△124	67
四半期包括利益	932	1,296
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	909	1,248
非支配株主に係る四半期包括利益	23	48

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

該当事項はありません。

(追加情報)

「『税効果会計に係る会計基準』の一部改正」(企業会計基準第28号 2018年2月16日)等を当第1四半期連結会計期間の期首から適用しており、繰延税金資産は投資その他の資産の区分に表示し、繰延税金負債は固定負債の区分に表示しております。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第1四半期連結累計期間(自 2018年1月1日 至 2018年3月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント			その他 (注)	合計
	建設	不動産	計		
売上高					
外部顧客への売上高	37,222	701	37,924	130	38,054
セグメント間の内部売上高又は振替高	8	19	28	0	28
計	37,230	721	37,952	130	38,082
セグメント利益	1,551	13	1,565	3	1,568

(注) 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、福祉関連事業等を含んでおります。

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位:百万円)

利益	金額
報告セグメント計	1,565
「その他」の区分の利益	3
セグメント間取引消去	△13
全社費用(注)	△42
四半期連結損益計算書の営業利益	1,512

(注) 全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

3. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報
該当事項はありません。

Ⅱ 当第1四半期連結累計期間(自 2019年1月1日 至 2019年3月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント			その他 (注)	合計
	建設	不動産	計		
売上高					
外部顧客への売上高	38,248	513	38,761	152	38,913
セグメント間の内部売上高又は振替高	11	14	26	0	26
計	38,259	527	38,787	152	38,940
セグメント利益	1,811	41	1,853	13	1,866

(注) 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、福祉関連事業等を含んでおります。

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位:百万円)

利益	金額
報告セグメント計	1,853
「その他」の区分の利益	13
セグメント間取引消去	0
全社費用(注)	△42
四半期連結損益計算書の営業利益	1,824

(注) 全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

3. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報
該当事項はありません。

(重要な後発事象)

該当事項はありません。

3. [参考]四半期個別財務諸表

(1) 四半期貸借対照表

(単位：百万円)

	前事業年度末に係る 要約貸借対照表 (2018年12月31日)	当第1四半期会計期間末 (2019年3月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	12,954	19,943
受取手形及び完成工事未収 入金等	40,839	43,446
販売用不動産	33	570
未成工事支出金等	808	1,199
不動産事業支出金	268	316
その他	4,075	5,138
流動資産合計	58,980	70,615
固定資産		
有形固定資産	9,902	9,891
無形固定資産	53	48
投資その他の資産	8,489	8,698
固定資産合計	18,445	18,638
資産合計	77,425	89,254

(単位:百万円)

	前事業年度末に係る 要約貸借対照表 (2018年12月31日)	当第1四半期会計期間末 (2019年3月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形・工事未払金等	28,376	31,655
短期借入金	250	3,250
未払法人税等	1,303	588
引当金	291	909
その他	4,848	10,354
流動負債合計	35,069	46,759
固定負債		
長期借入金	750	687
退職給付引当金	1,383	1,381
その他	1,109	1,139
固定負債合計	3,242	3,208
負債合計	38,311	49,967
純資産の部		
株主資本		
資本金	5,158	5,158
資本剰余金	6,165	6,165
利益剰余金	27,249	27,374
自己株式	△761	△756
株主資本合計	37,812	37,941
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	609	652
土地再評価差額金	692	692
評価・換算差額等合計	1,301	1,344
純資産合計	39,114	39,286
負債純資産合計	77,425	89,254

(注) この四半期貸借対照表は、法定開示におけるレビュー対象ではありません。

(2) 四半期損益計算書(第1四半期累計期間)

(単位:百万円)

	前第1四半期累計期間 (自 2018年1月1日 至 2018年3月31日)	当第1四半期累計期間 (自 2019年1月1日 至 2019年3月31日)
売上高		
完成工事高	21,183	22,807
不動産事業売上高	317	152
売上高計	21,501	22,960
売上原価		
完成工事原価	19,729	21,000
不動産事業売上原価	235	87
売上原価計	19,964	21,088
売上総利益		
完成工事総利益	1,454	1,807
不動産事業総利益	81	64
売上総利益計	1,536	1,872
販売費及び一般管理費	979	962
営業利益	557	909
営業外収益		
受取利息	1	2
受取配当金	438	498
その他	25	15
営業外収益計	465	516
営業外費用		
支払利息	3	6
貸倒引当金繰入額	19	—
その他	6	4
営業外費用計	29	11
経常利益	993	1,414
特別利益		
固定資産売却益	0	—
投資有価証券売却益	19	0
その他	—	—
特別利益計	19	0
特別損失		
固定資産除却損	0	0
投資有価証券評価損	0	0
特別損失計	1	1
税引前四半期純利益	1,011	1,413
法人税、住民税及び事業税	386	442
法人税等調整額	△167	△132
法人税等合計	219	310
四半期純利益	792	1,103

(注) この四半期損益計算書は、法定開示におけるレビュー対象ではありません。

4. 補足情報

2019年12月期の個別受注高(2019年1月1日～2019年12月31日)

個別受注実績

	受注高	
2019年12月期第1四半期	52,317百万円	111.3%
2018年12月期第1四半期	24,763	△36.5

- (注) 1 受注高は、当該四半期までの累計額
 2 パーセント表示は、前年同四半期比増減率

(参考) 受注実績内訳

(単位:百万円、%)

区 分		2018年12月期 第1四半期	2019年12月期 第1四半期	比較増減	増減率	
建設事業	建築	官公庁	830 (3.4%)	913 (1.7%)	83	10.0
		民間	10,460 (42.2)	38,952 (74.5)	28,491	272.4
		計	11,290 (45.6)	39,865 (76.2)	28,575	253.1
	土木	官公庁	2,102 (8.5)	9,168 (17.5)	7,066	336.2
		民間	11,062 (44.7)	3,126 (6.0)	△7,936	△71.7
		計	13,164 (53.2)	12,294 (23.5)	△870	△6.6
	合計	官公庁	2,932 (11.8)	10,081 (19.3)	7,149	243.8
		民間	21,523 (86.9)	42,078 (80.4)	20,555	95.5
		計	24,455 (98.8)	52,160 (99.7)	27,705	113.3
不動産事業		308 (1.2)	157 (0.3)	△150	△49.0	
合計		24,763 (100)	52,317 (100)	27,554	111.3	

(注) () 内のパーセント表示は、構成比率

個別受注予想

	受注高	
2019年12月期予想	122,000百万円	△19.4%
2018年12月期実績	151,387	23.4